

【様式 2】

②食育月間以外の月の取組

提出都道府県名 政令指定都市名	山梨県																									
取組市町村名 取組団体・企業名	富士吉田市 給食センター																									
取組の名称	学校訪問																									
実施時期	毎月																									
取組内容に該当する 食育ピクトグラム (複数選択可)	☐  ☒  ☒  ☒  ☒  ☒  ☐  ☒  ☒  ☐  ☒  ☒ 																									
取組内容	毎月、栄養教諭や栄養士が学校に出向き、様々な内容で働きかけを行っています。 <table border="1"> <thead> <tr> <th>月</th> <th>回数</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>5 月</td> <td>1 1 回</td> <td>ご飯汁物の適量について</td> </tr> <tr> <td>7, 8 月</td> <td>1 1 回</td> <td>夏休みの食生活について</td> </tr> <tr> <td>9 月</td> <td>1 1 回</td> <td>朝食について</td> </tr> <tr> <td>1 0 月</td> <td>1 1 回</td> <td>目の愛護デーについて</td> </tr> <tr> <td>1 1 月</td> <td>1 1 回</td> <td>和食について</td> </tr> <tr> <td>1 2 月</td> <td>1 1 回</td> <td>冬の食生活について</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>6 6 回</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		月	回数	内容	5 月	1 1 回	ご飯汁物の適量について	7, 8 月	1 1 回	夏休みの食生活について	9 月	1 1 回	朝食について	1 0 月	1 1 回	目の愛護デーについて	1 1 月	1 1 回	和食について	1 2 月	1 1 回	冬の食生活について	合計	6 6 回	
月	回数	内容																								
5 月	1 1 回	ご飯汁物の適量について																								
7, 8 月	1 1 回	夏休みの食生活について																								
9 月	1 1 回	朝食について																								
1 0 月	1 1 回	目の愛護デーについて																								
1 1 月	1 1 回	和食について																								
1 2 月	1 1 回	冬の食生活について																								
合計	6 6 回																									

②食育月間以外の月の取組

提出都道府県名 政令指定都市名	山梨県																			
取組市町村名 取組団体・企業名	富士吉田市 給食センター																			
取組の名称	一般を対象とした試食会																			
実施時期	11月 12月																			
取組内容に該当する 食育ピクトグラム (複数選択可)	☐ ☐ ☒ ☐ ☐ ☒ ☐ ☒ ☒ ☒ ☒ ☒																			
取組内容	様々な内容で働きかけを行っています。 <table border="1"> <thead> <tr> <th>月</th> <th>回数</th> <th>対象(人)</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>11月</td> <td>1回</td> <td>23</td> <td>給食センターの1日(DVD)</td> </tr> <tr> <td>12月</td> <td>1回</td> <td>17</td> <td>給食費無償化について 食育の取り組みについて SDGsについて</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>2回</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>				月	回数	対象(人)	内容	11月	1回	23	給食センターの1日(DVD)	12月	1回	17	給食費無償化について 食育の取り組みについて SDGsについて	合計	2回		
月	回数	対象(人)	内容																	
11月	1回	23	給食センターの1日(DVD)																	
12月	1回	17	給食費無償化について 食育の取り組みについて SDGsについて																	
合計	2回																			

②食育月間以外の月の取組

提出都道府県名 政令指定都市名	山梨県
取組市町村名 取組団体・企業名	富士吉田市 給食センター
取組の名称	給食献立の募集及び給食での提供
実施時期	給食献立募集 11～12 月 給食での提供 1～3 月の予定
取組内容に該当する 食育ピクトグラム (複数選択可)	☐ ☐ ☒ ☒ ☒ ☐ ☐ ☒ ☒ ☒ ☒ ☒
取組内容	小学6年の家庭科『献立を工夫して』の単元と連携し、給食献立の募集及び給食での提供を行う。 全小学校7校で各クラスから献立を募集し、給食で実際に提供する予定。

②食育月間以外の月の取組

提出都道府県名 政令指定都市名	山梨県
取組市町村名 取組団体・企業名	富士吉田市 富士吉田市立看護専門学校
取組の名称	科目名「地域包括支援」において、看護職と食生活改善推進員との連携と協働を学ぶ
実施時期	2024年11月8日 12:30～14:30
取組内容に該当する 食育ピクトグラム (複数選択可)	☐  ☒  ☒  ☐  ☐  ☐  ☒  ☐  ☐  ☐  ☐  ☒ 
取組内容	近年、社会の変遷により在宅ケアが推進され、様々な状態にある人々が地域で暮らしています。地域で暮らす人々を継続的に支えるためには、保健・医療・福祉・介護の関連施設や関係職種との連携、自助・互助といったインフォーマルな支援の活用・推進をしていくことが重要となります。地域包括ケアシステムの整備は、関係する人々が地域で暮らす人々の思いを重視した支援を同じ目的を持ち行えるようになるだけでなく、社会資源同士のネットワークづくりや、新たな社会資源の構築・醸成につながります。地域と繋がり、地域で暮らす人々を支える看護とその役割について考えることができる人材が養成できるよう、本校において、科目「地域包括支援」を設定しています。 上記実施日時にて、学生が実習で関わった地域で暮らす住民の方々の課題とその解決策に関するプレゼンテーションを行い、食生活改善推進員をはじめとする各種団体に意見をいただく機会を設けました。その結果、食生活改善推進員と情報交換し、高齢者の栄養状態を改善するためにレシピを考えて貰うことや、離乳食の簡単な作り方をレクチャーしてもらうことなどの意見が出ました。参加いただいた食生活改善推進員からも、今後学生と協働して事業を考えていきたいとのご意見を頂戴しました。 学校ホームページ：http://www.fymns.ac.jp

②食育月間以外の月の取組

提出都道府県名 政令指定都市名	山梨県
取組市町村名 取組団体・企業名	富士吉田市 社会学級運営協議会
取組の名称	中央社会学級「初めてのパン作り教室」 富士山ジュニアカレッジ「こども店長」
実施時期	中央社会学級「初めてのパン作り教室」 7/1・7/29・8/5・8/26・9/2・9/30・10/1・10/7 富士山ジュニアカレッジ「こども店長」 8/25・9/1・9/8・10/13・10/27・11/3
取組内容に該当する 食育ピクトグラム (複数選択可)	☐  ☐  ☐  ☐  ☐  ☐  ☐  ☐  ☐  ☒  ☐  ☐ 
取組内容	中央社会学級「初めてのパン作り教室」 市内の方を対象とした「中央社会学級」という事業の一教室として開催しました。ホームメイドクッキング有資格者を講師として招き、6月から10月まで合計10回開催しました。10回の教室を通して、6名の受講生はパンのこね方の技術を上達させ、良い出来上がりのパンを作ることができました。受講生からは、「教室で学んだことを生かし、夏休みに帰省した孫と一緒にパン作りをすることができた」などの感想をいただきました。来年度も継続して開催をする予定です。 富士山ジュニアカレッジ「こども店長」 市内の小学生を対象とした「富士山ジュニアカレッジ」の一教室として開催しました。毎週日曜日にセルバ本店で出店をしているひばりが丘高校うどん部の皆さんを講師として招き、8月から11月まで、合計6回開催しました。教室当日、子どもたちはうどん部のTシャツを着用し、盛り付け、配膳を体験しました。実際に自分達でうどんを調理・提供することで、富士吉田の食文化を学び、働く大切さに触れることができました。うどん店を訪れていた一般のお客様にも見守っていただきながら、あたたかい雰囲気の中で開催することができました。 富士山ジュニアカレッジ「初めての子どもパン教室」 市内の小学生を対象とした「富士山ジュニアカレッジ」の夏休み限定教室として開催しました。中央社会学級「初めてのパン作り教室」の講師の方に開催を依頼し、親子で動物パンを作りました。参加者からは、「動物のかわいいパンが作れてとても嬉しそうでした。親も一緒に楽しめる教室でした」などの感想をいただきました。来年度も継続して開催をする予定です。

②食育月間以外の月の取組

提出都道府県名 政令指定都市名	山梨県
取組市町村名 取組団体・企業名	富士吉田市食生活改善推進員会
取組の名称	「パックスッキング講習会」
実施時期	8月8日
取組内容に該当する 食育ピクトグラム (複数選択可)	☒  ☒  ☒  ☐  ☐  ☐  ☒  ☐  ☐  ☐  ☐  ☒ 
取組内容	防災に向けた取り組みとして、地区役員を対象に「パックスッキング」講習会を開催しました。講師は、防災士でもある食生活改善推進員の会員さんで、「焼きそば」「ツナとキャベツの和え物」などを実際に作ってみました。 ここで学んだことを地域の住民の皆さんに伝える教室を開催した地区もありました。  

②食育月間以外の月の取組

提出都道府県名 政令指定都市名	山梨県
取組市町村名 取組団体・企業名	富士吉田市食生活改善推進員会
取組の名称	放課後児童クラブ対象「食育教室」
実施時期	8月14日
取組内容に該当する 食育ピクトグラム (複数選択可)	☒ ☒ ☒ ☐ ☐ ☐ ☒ ☐ ☐ ☐ ☐ ☒
取組内容	夏休み中の放課後児童クラブを訪問し、「食育教室」を開催しました。 エプロンシアターを使って食べ物の消化の仕組みや旬の食べ物や野菜のクイズをしました。食生活改善推進員の農園で育てた野菜（じゃがいも オクラ ピーマンなど）をプレゼントとして児童に配布しました。
	 

②食育月間以外の月の取組

提出都道府県名 政令指定都市名	山梨県
取組市町村名 取組団体・企業名	富士吉田市食生活改善推進員会
取組の名称	健康イベントへの参加
実施時期	10月19日
取組内容に該当する 食育ピクトグラム (複数選択可)	☒ 1 みんなで楽しく食べよう ☒ 2 朝ごはんを食べよう ☒ 3 バランスよく食べよう ☐ 4 太りすぎないやせすぎない ☐ 5 よくかんで食べよう ☐ 6 手を洗おう ☐ 7 災害にそなえよう ☐ 8 食べ残しをなくそう ☐ 9 産地を応援しよう ☐ 10 食・農の体験をしよう ☐ 11 和食文化を伝えよう ☒ 12 食育を推進しよう
取組内容	富士吉田市主催「健康まつり」の健康ブースに出店しました。ブースは、市内ボランティア団体保健推進員と協力して、「骨強化 筋力強化」の為に、①握力測定（測ってみよう）②かかと落とし運動（運動してみよう）③栄養情報発信（食べてみよう）の3つのコーナーを設けました。 栄養情報発信コーナーでは、骨密度強化のための食事のアドバイスや筋力アップのためのおすすめ食材の紹介をしました。また、3つ全てに参加してくれた方には、筋力アップや骨粗鬆症予防におすすめの食材・おからを利用した「おからボール」をプレゼントしました。    おからボールラベルとお菓子の作成 イベント風景

②食育月間以外の月の取組

提出都道府県名 政令指定都市名	山梨県
取組市町村名 取組団体・企業名	富士吉田市食生活改善推進委員会
取組の名称	食品ロス講習会
実施時期	8月5日 9月2日 10月7日 11月4日 12月2日
取組内容に該当する 食育ピクトグラム (複数選択可)	☒ 1 みんなで楽しく食べよう ☐ 2 朝ごはんを食べよう ☐ 3 バランスよく食べよう ☐ 4 太りすぎないやせすぎない ☐ 5 よくかんで食べよう ☐ 6 手を洗おう ☐ 7 災害にそなえよう ☒ 8 食べ残しをなくそう ☐ 9 産地を応援しよう ☐ 10 食・農の体験をしよう ☐ 11 和食文化を伝えよう ☒ 12 食育を推進しよう
取組内容	毎月開催される定例会において、執行部が地区役員を対象に食品ロスについて講習会を開催しました。(全5回) 第1回 食品ロスの現状 第2回 食品ロスを減らすコツ 第3回 食品の「見える化」が効果抜群 第4回 調理を工夫してみよう 第5回 まとめ

定例会研修①

第1回 食品ロスを学ぼう!! ～食品ロスの現状～

日本の「食品ロス」
約600万トン

国民1人当たり食品ロス量
1日 約130g
年間 約47kg

SDGsではターゲット「12-3」として、
2030年までに、お店や消費者のところで捨てられる食料(1人当たりの量)を半分に減らすことを掲げています。

食品ロスをなくそう!!

一人ひとりの「もったいない」の心がけや
取り組みが大切な第一歩

やまなし食ロス3ゼロ運動

食べきろう ⇨ 料理の食べ残しゼロ
使いきろう ⇨ 食材の無駄ゼロ
届けよう ⇨ 未利用食品の廃棄ゼロ

●料理はおいしく食べきろう→食べ残しのもったいない〇(ゼロ)〇

●食材は無駄なく使いきろう→食材のもったいない〇(ゼロ)〇

●使わない食品は届けよう→未利用食品のもったいない〇(ゼロ)〇

【家庭】食べきれない分だけ注文、食べられる分だけ作る、残ったらリメイクでおいしく
【事業者】顧客のニーズに合わせた量に調整・販売、持ち帰り対応、3010運動の推進

●食材は無駄にしない調理、食べきれない量を購入、買い物前に在庫を確認
【家庭】食材を無駄にしない調理、値引き等で売り切り、賞味期限の延長・年月表示、過剰生産の抑制、家畜の飼料化
【事業者】食材を無駄にしない調理、値引き等で売り切り、賞味期限の延長・年月表示、過剰生産の抑制、家畜の飼料化

●使わない食品は届けよう→未利用食品のもったいない〇(ゼロ)〇

【家庭】食べない食品を確認、フードドライブ活動へ参加・寄付
【事業者】フードドライブ活動の実施、フードバンクや子ども食堂などへ寄付

今月の目標→冷蔵庫を片付けましょう♪

②食育月間以外の月の取組

提出都道府県名 政令指定都市名	山梨県
取組市町村名 取組団体・企業名	富士吉田市食生活改善推進委員会
取組の名称	「男の料理教室」
実施時期	11月23日 29日
取組内容に該当する 食育ピクトグラム (複数選択可)	☒ ☒ ☒ ☒ ☒ ☒ ☒ ☐ ☐ ☐ ☐ ☒
取組内容	11月に「男性のための料理教室」を開催しました。まず、市役所管理栄養士から食事バランスガイドや減塩に関する健康講話をうけ、その後、エプロンを着け料理をしました。メニューはレシピ集から「もち麦ごはん」「海老のチリソース」「棒棒鶏」などを選びました。海老の背ワタを取る作業や計量スプーンで調味料を計るなど、料理の基本を会員が丁寧に伝えました。参加者からは、「料理を作る大変さと楽しさを感じることができた」「今後も開催してほしい」など嬉しい声が聞かれました。 担当者は、試作から準備など大変でしたが、参加者から嬉しい声を頂き、今後も食生活の関する様々な活動をしていきたいと思いました。
 	